



スチールとアルミを構造体とし、木部分を装飾材としたカーテンウォール。外観はアルミのシャープなイメージ、内観は天然木集成材の美しい木目による暖かい質感が表現されています。アルミ材には熱伝導率の低い特殊ポリウレタン樹脂を注入することで高い断熱性を実現し、結露の発生を抑えます。木部には、有害物質を含む接着剤は一切使用しておらず、キズ防止の養生を最小限にとどめることができるよう、環境にも配慮しています。



八千代町役場  
施主:八千代町  
設計:(株)梓設計  
施工:鈴縫・高塚 特定建設工事共同企業体



**耐風圧性**

耐風圧強度をアルミとスチールで負担し、天然化粧材は装飾材と位置づけることで、高層階への取り付けにおいても、基本断面を大きく変えることなく対応が可能です。

**断熱性・防露性**

外部面に接するアルミ方立材、無目材は熱伝導率の低い特殊ポリウレタン樹脂を注入することで、高い断熱性を実現し、アルミと天然化粧材の接触面に発生する内部結露を抑えます。

**安全性**

天然化粧材にはホルマリン等の有害物質を含む接着剤は一切使用していないため、内部建具として安心してお使いいただけます。

**キズ防止・環境配慮**

天然化粧材の取り付け工程を内装工事と同時期にできるため、キズ防止の養生は、最小限にとどめることができます。

**メンテナンス性**

取り付け完了後、天然化粧材にキズ・破損が生じても、部分的な取り替えが可能であり、メンテナンス性に優れています。

内観

外観